

2024年12月6日

各位

鳥居薬品株式会社

皮膚疾患治療薬「T0-208」の伝染性軟属腫を適応症とした

日本国内における製造販売承認申請について

鳥居薬品株式会社（以下「当社」）は、皮膚疾患治療薬 T0-208 について、伝染性軟属腫を適応症として、本日、日本国内における製造販売承認申請を行いましたので、お知らせいたします。

当社は、米国の Verrica Pharmaceuticals Inc.（以下「Verrica 社」）との間で 2021 年 3 月 17 日に、Verrica 社が開発を進めてきた VP-102（当社開発番号 T0-208）について、伝染性軟属腫及び尋常性疣贅を対象とした日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結し、伝染性軟属腫患者を対象として開発を進めてまいりました。

T0-208 は、カンタリジンを有効成分とする皮膚疾患治療薬（外用剤）です。国内で実施した 2 歳以上の伝染性軟属腫患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験において、有効性の主要評価項目について、プラセボに対する T0-208 の優越性が確認され、安全性及び忍容性に特に問題は認められませんでした。当社は、T0-208 が伝染性軟属腫に対する新たな治療の選択肢になるものと期待しています。

なお、VP-102 については、Verrica 社が米国において 2023 年 7 月に成人及び 2 歳以上の小児患者を対象として伝染性軟属腫の適応症で製造販売承認を取得し、2024 年 8 月より YCANTH®の製品名で販売しております。また、尋常性疣贅について、米国において第Ⅱ相臨床試験が終了しております。

<伝染性軟属腫について>

伝染性軟属腫は、ポックスウイルス科の伝染性軟属腫ウイルスの感染によって小児に多く生じる疾患であり、一般に「水いぼ」と呼ばれています。体幹や四肢に直径 1～4mm 程度の光沢のある丘疹が多数みられます。

<尋常性疣贅について>

尋常性疣贅は、ヒトパピローマウイルスの感染によって生じる疾患であり、一般に「いぼ」と呼ばれています。主に手足に数 mm～1cm 程度の角化した隆起性病変がみられます。

以上

この件に関するお問合せ先
鳥居薬品株式会社 経営企画部 広報担当
東京都中央区日本橋本町 3 丁目 4 番 1 号
電話 03-3231-6814